



TITLE:

<特集1>2013年 夏合宿「日韓再生可能エネルギーシンポジウム」

AUTHOR(S):

『財政と公共政策』編集委員会

CITATION:

『財政と公共政策』編集委員会. <特集1>2013年 夏合宿「日韓再生可能エネルギーシンポジウム」. 財政と公共政策 2014, 55: 1-1

ISSUE DATE:

2014-05-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/198222>

RIGHT:



2013年 夏合宿

「日韓再生可能エネルギー シンポジウム」

本特集は2013年8月26日に韓国の済州島で開催された日韓セミナーの記録である。

財政学研究会では夏合宿の一環として済州発展研究院を訪問した。同研究所において開催された日韓セミナーにおいては、韓国の新再生エネルギーの普及の現状と今後の課題や日本におけるエネルギー政策の現状について、闊達な議論が交わされた。

セミナーにおいては、済州発展研究院の康ヒチャン氏、金ヒョン Chol 氏、名城大学の李秀澈先生、京都大学の植田和弘先生による、日韓のエネルギー政策に対する意義深い研究成果が報告された。続くディスカッションにおいては、再生可能エネルギーを普及させるためにも、「電力システム改革全体を見通したことを考えていかないといけない」、「再生可能エネルギーを地域再生にどう生かすか」といったテーマをはじめ、多彩な意見交換があった。

『財政と公共政策』編集委員会
